

3 地域の人材育成に関する事項

(1) 農業人材育成地域連携協議会事業への協力

上川農業の次世代を担う若い人材の育成・確保を図るため、旭川農業高校と地域関係機関が連携協力し、生徒の就農意欲の喚起や就農に向けた取組を実施しています。

平成27年度は、北星信用金庫から講師として派遣された名寄市弥生でワイン用ブドウを栽培し、待望の名寄産100%のワイン「森臥（しんが）」を完成させ、「森臥ハウス」にて販売を開始した竹部麻理氏が旭川農業高校1年生約160名を対象に講演を行いました。

講演では、名寄市においては積算温度の関係からワインの生産は難しいといわれるが、どうしてもワインを造りたいという思いからブドウ栽培を始め、品種の見直しなどの結果、名寄産100%のワインを販売できるようになったことなどをお話いただき、「今の時代も昔と変わらず、農業は格好良いとは思われていない。私はそれで良いと思っている。社会の中の底辺で支えている縁の下の力持ちで良い。」と農業への思いを語っていただきました。

日 時：平成27年11月20日（金） 11：10～12：30

場 所：旭川農業高校体育館

対 象：旭川農業高校1年生

約160名

講 師：名寄市弥生 竹部 麻理氏

テーマ：「農業の魅力について」

